



1972年に産声を上げて早、四十数年が経ち日本経済は大きく変貌致しました。物流と言う産業の一翼を担って「新栄運輸株式会社」は走り続けてまいりました。

社会情勢も会社発足時から大きく変わっています。

我々を取り巻く「物流事業」の環境もめまぐるしく変化し、弊社も「幹線輸送」中心から、食品の「輸送物流センター事業」を中心とした事業形態へと変わってまいりました。

2013年には「安全性優良事業所（Gマーク）」を取得し、微力ではございますが、更なる努力を重ね「品質方針」「環境方針」に対し地域の発展に貢献する所存でございます。

さらに、お取引様との連絡・連携を密にし、当社の役割分担を明確にすると共に、今後の物流の変化をいち早く察知し、お客様のニーズに対応出来る良きパートナーとしてまた、「安心」「安全」で「信頼」していただける物流業者を目指して、一層の合理化と更なる信頼関係を築き、この厳しい環境の中、勝ち残る企業として、鋭意努力してまいります。

皆様の一層のご指導ご鞭撻を賜ります様、心よりお願い申し上げます。

新栄運輸株式会社

代表取締役 増田 信之

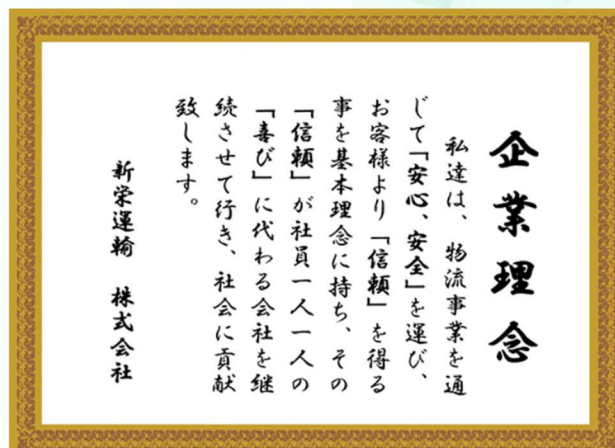
経営理念

新栄運輸株式会社は「安心」「安全」「信頼」の三点を経営理念に掲げ、

より一層の努力をして、社会に貢献して行く企業を目指しています。

また、「信頼」を得ることを「喜び」と感じる社員を育て、

社会に貢献できる人材教育を目指しています。



会社概要

社名	新栄運輸株式会社
設立	昭和47年10月
資本金	2,000万円
代表者	代表取締役 増田 信之
本社 所在地	〒559-0026 大阪市住之江区平林北2丁目7番45号 4F TEL.06-6685-7718 (代) FAX.06-6685-0777
売上高	40億
従業員数	200人
事業内容	冷凍食品・チルド食品・食品全般の物流業務及び保管 管理業務近距離輸送・長距離輸送・その他全般輸送
免許	一般区域貨物運送事業認可
保有車両	冷凍冷蔵車：中型（4トン）34台、小型（2.5トン）25台 ドライ車：大型（10トン）1台
協力会社	人材会社 約20社 専属備車会社 約55社



沿革

1972年	4月	新栄運輸株式会社設立
	10月	大阪府一般区域貨物運送事業免許取
1984年	3月	自動車運送取扱業・自動車運送利用業の認可取得
	8月	近畿圏一般区域貨物運送事業免許取得
1985年	5月	南港営業所新設、冷凍冷蔵庫併
2000年	4月	関西総合物流センター 設立・稼働
2005年	10月	関西物流改善事例発表会参加
2006年	7月	茨木営業所開設
2007年	3月	泉佐野倉庫にて大手スーパーのピッキング、配送のシステム化を進める
	6月	泉佐野倉庫「近畿総合物流センター」として総面積6000坪の倉庫を稼働する 車両管理の一貫として「デジタコ」の導入を始める
2010年	2月	貨物軽自動車運送事業届出する
	4月	社長交代で新体制を構築 泉佐野営業所を陸運局申請により和泉ナンバー取得
	6月	大手飲料メーカー関西協配センターを茨木東福井に設立
	10月	住之江区平林南に1,000坪のチルドセンター「関西物流第二センター」を設立
2011年	2月	南港営業所開設、同車庫に集約
2013年	12月	関西総合物流センター・泉佐野営業所が安全性優良事業所（Gマーク）認定を取得
2014年	4月	ホームページを全面リニューアル
	9月	大阪府警察本部長より 安全運転に関わる表彰
	10月	本社事務所を南港に移転
	12月	南港営業所が安全性優良事業所（Gマーク）認定を取得
2015年	12月	関西総合物流センター・泉佐野営業所が安全性優良事業所（Gマーク）認定を更新
2016年	12月	南港営業所が安全性優良事業所（Gマーク）認定を更新
2018年	8月	大阪府無事故・無違反チャレンジコンテスト 表彰
	9月	住之江地区無事故・無違反チャレンジコンテスト 表彰
	12月	関西総合物流センター・泉佐野営業所が安全性優良事業所（Gマーク）認定を更新
		現在に至る

● 運送事業

一般的な陸上輸送のみならず航空、鉄道、船舶などを複合的に組み合わせ
お客様のニーズにお応えいたします。

時代の移り変わりと共に、物流も進歩する中で弊社としてもセンター中心の「チルド物流」に変化して来ました。以前は大型車を中心とした「幹線輸送」が主な事業でしたが、近年輸入貨物の多様化、納品先のジャストインタイム、少数ロット等、お客様のニーズも変わって来ました。

大阪南港のスルー型チルド冷蔵庫のセンター機能をフル活用すると共に、2010年10月に新設しました「関西総合物流第二センター」を中心として近畿エリアのチルド配送を目指しています。また、センターでの「占有スペース貸」等のお客様のニーズに合わせて「ピッキング作業」「物流加工」「一時保管」等もお受けいたしております。



● 物流システム構築

物流センターの「占有スペース貸」などお客様のニーズに合わせた
業務システムを構築いたします。

いまや物流システムもIT化の時代。弊社の総合物流センターでは、365日・24時間体制でトータルに管理されたオンライン・システムを導入し、入庫、保管からピッキング、出庫、配送までお客様のニーズに合わせた正確でスピーディーな物流サービスをご提供いたします。

これらのサービスを実現する「5色デジタルピッキングシステム」は日本ファイリング（株）のハードシステムを採用し、17レーン、604フェイスを2系統のシステムで稼働させる事が出来ます。よって、商品コード登録により「カテゴリー仕分け」を可能にしています。



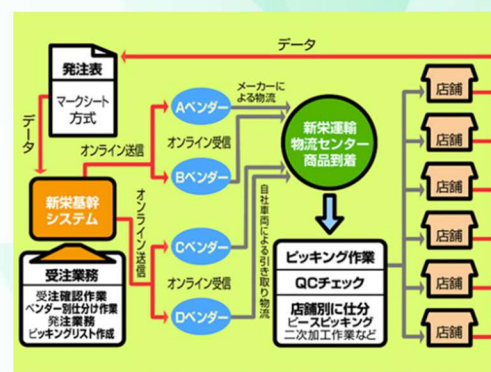
ネットワーク体制

近畿一円の配送は、弊社車両は基より協力会社の車両約200両の車両にて、24時間の配送体制を確立しております。



独自のシステム設計

物流情報システムの設計・開発から運用までお客様の物流形態に応じ、豊富な各システム・ソフトをフレキシブルに組み合わせて対応します。



最新の5色デジタルピッキングシステム設備

主に、日配商品の仕分けとして、デジタルピッキングを設置しています。5色デジタルを採用して時間短縮を実現し、移動式検品マシンで効率もアップしています。また、仕分け方法を利用して、「アイテム仕分け」も実施しています。



物流センター運営

**事業内容物流センター運営入庫から在庫管理はもちろん、
検品・仕分けに至るまで徹底した365日・24時間体制の3温度帯管理
最先端の物流・情報システムを活用した総合物流センターと展開しています。**

● 物流センター施設の概要

最先端の物流・情報システムを活用した、新栄運輸独自の管理体制で運営される総合物流センターは、大阪市南港2センター、茨木市内と泉佐野市内にそれぞれ1センター（近畿圏内に4拠点）を展開。
お客様の業務内容に合わせたニーズにお答えいたします。



最新機器を完備したオールマイティな総合物流センター。



関西総合物流センターの概要

名称	関西総合物流センター
所在地	〒559-0026 大阪市住之江区平林北2丁目9番34号
TEL	06-4702-7237(代)
FAX	06-6682-9191
取扱商品	生鮮食品、冷蔵・冷凍食品、チルド食品、ドライ食品及び日配商品全般
事業内容	入出庫、保管、在庫管理仕分けなどをトータルにシステム化した物流サービス
●総敷地面積	9,900㎡
冷凍庫	330㎡
冷蔵庫	260㎡
蘇生庫	165㎡
冷蔵仕分室	330㎡
チルド仕分室	330㎡
ドライ仕分室	330㎡
ドライ在庫室	350㎡
設備	
入出庫パース (HACCP対応)	830㎡
事務所	460㎡
休憩室	70㎡
●ドッグシェルター	26基 (内ドッグレベラー付き2基、テーブルリフト付き1基)
●上下搬送機器	6台
●クレート洗浄機設置	
●カゴ台車	6,000台



入出庫パース



チルド庫

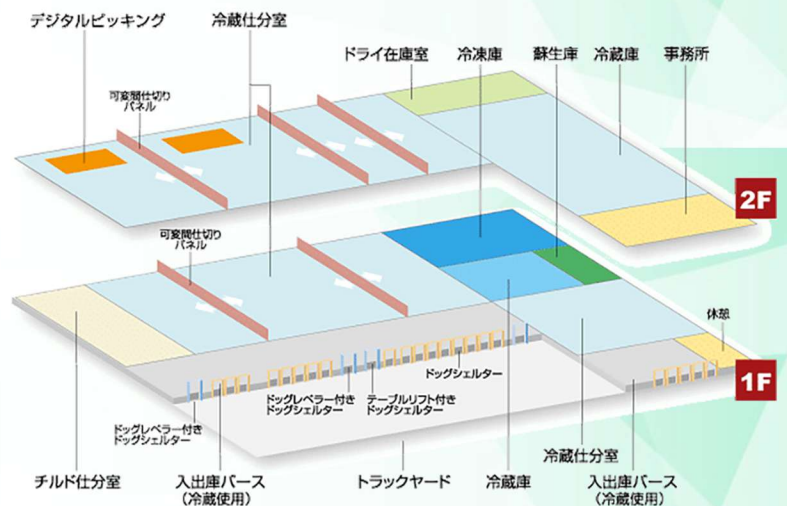


デジタルピッキング



ドライ保管庫

●フロアセパレート



大阪・南港に新たな拠点となる最新設備を備えた関西最大規模の総合物流センター。



関西総合物流第二センターの概要

名称	関西総合物流第二センター	
所在地	〒559-0025 大阪市住之江区平林南1丁目6番26号	
TEL	06-6682-1111(代)	
FAX	06-6685-7880	
取扱商品	生鮮食品、冷蔵食品、チルド食品及び 日配商品全般	
事業内容	スーパーマーケット（コンビニエンス ストア）のチルド配送の総合物流管 理	
設備	●総敷地面積	4,085㎡
	●冷蔵庫面積	2,690㎡
	●入出庫バース	604㎡
	●オペレーションルーム	72.6㎡
	●会議室	35㎡
	●休憩室	92.4㎡
	●ドッグシェルター	12基（大型3基）
	●デジタルピッキングマ シーン（5色）	17レーン・604フェイス
	●クレーン洗浄機設置	1基
	●カゴ台車	3,000台



入出庫バース



チルド庫

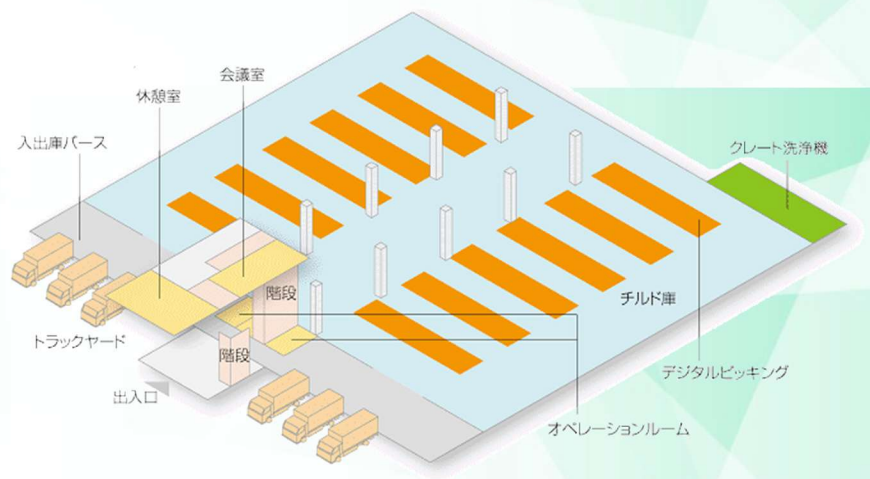


クレーン洗浄機



会議室・休憩室

● フロアセパレート



最新設備の導入で徹底的に効率化させた総合物流センターで正確かつ迅速な共同配送を展開。



近畿総合物流センターの概要

名称	近畿総合物流センター
所在地	〒598-0061 大阪府泉佐野市住吉町2番9号
TEL	072-464-1021(代)
FAX	072-464-1025
取扱商品	ドライ商品を中心とした食品全般及び一般・雑貨、ドライグロッサリー等
事業内容	大手スーパーマーケットの共同配送及び総合物流管理
●総敷地面積	約20,000㎡ (約6,000坪)
●入出庫バース数	
西バース	24
東バース	24
●高速自動仕分け機 (パースルソーダ)	1台
●シュート	16シュート
●TC品入荷ライン	3ライン
●DC品入荷ライン	2ライン
●重量ラック	255台
●軽量ラック	298台
●フローラック	31台
●総保管量	約80,000ケース
●無線HHT	36台
●無線ピッキングガード	15台
●無線局	9台



出荷ライン



重量ラックエリア



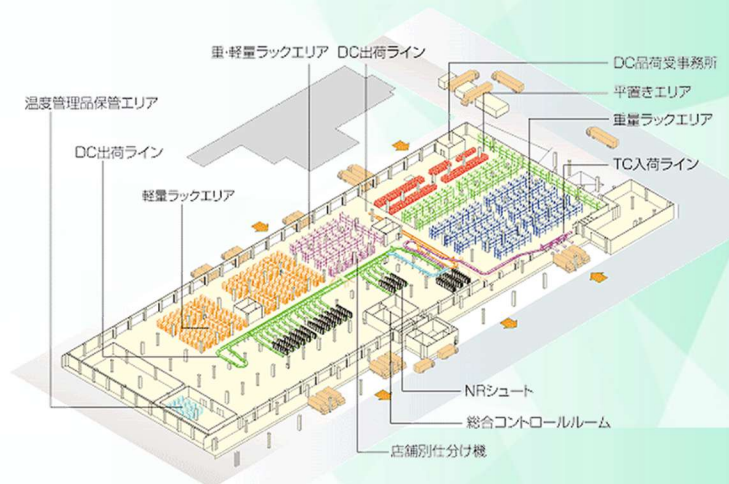
出荷ライン



出荷ライン

設備

●フロアーセパレート



企業理念に基づき「安心・安全」を最優先に
品質の向上に取り組み組むことで
様々な団体から多くの表彰を受けています。



● 事故防止対策マニュアルの活用

「事故防止対策マニュアル」を活用しドライバー教育を行っています。また、毎月「安全対策会議」を行い「ヒヤリハット」情報を集め、事故を未然に防ぐ事の大切さを指導しています。



事故防止マニュアル



安全対策会議

● お客様との協力体制

荷主企業・協力会社（下請け会社）とも、「輸送の安全を確保するための会議」を定期的を実施し、お互いの品質向上に向けた活動に取り組んでいます。



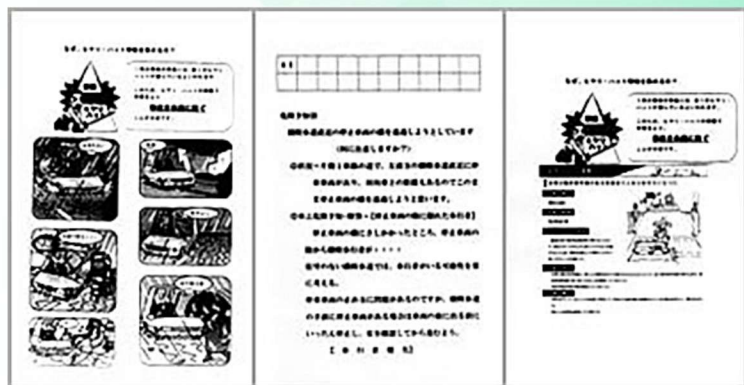
運送安全についての学習会



Gマーク取得学習会

● 危険予知ワンポイント

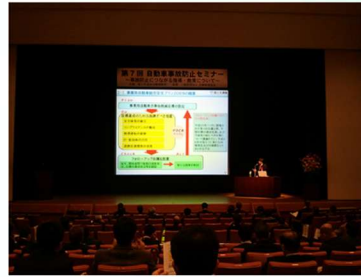
日常の施策として「危険予知」について「ワンポイント回覧板」を作成し1年半が経過しました。約100件の危険予知ポイントの資料が出来上がり一冊の「危険予知ポイント集」が出来たほどのストックが出来ました。忙しいドライバーさん達が10秒～20秒で目を通せ、分かり易いポイント集です。



ワンポイント回覧板

● 外部機関の連携と活用

トラック協会等からの案内による外部機関を活用したセミナー・講習会への申込参加により、ホットな情報や重要なポイントをご指導頂く事により一層のレベルアップに繋がっています。



自動車事故防止セミナー



フォークリフト講習会

安全への取り組み

企業理念に基づき「安心・安全」を最優先に
様々な団体から多くの表彰を受けています。



● わが社の「運輸安全マネジメントの取組」

運輸安全マネジメント管理者
新栄運輸株式会社
代表取締役 増田 信之
(関西総合物流センター・南港営業所・泉佐野営業所)

◇令和2年度（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

- わが社の事故防止のための安全方針・・・「安全は業務の基本」
- 社内への周知方法・・・「プロドライバーの心得を記載したカードを配布し、ドライバーが携行」
- 安全方針に基づく目標・・・「飲酒運転及び速度超過・信号無視違反の撲滅」
- 目標達成のための計画・・・「出庫時の対面点呼の安全教育実施計画」
- わが社における安全に関する情報交換方法・・・「定期的にドライバーとの個人面談による安全教育を行う」
- わが社の安全に関する反省事項・・・「ドライバーの安全運行への意識（デジタルタコグラフ参照結果）が低い」
- 反省事項に関する改善方法・・・「対面点呼時の安全指導による安全意識啓発」

～帰庫時のデジタルタコグラフ運転日報により、指摘・指導により安全意識の啓発を実施～

● 安全意識の啓発を実施

・ わが社の事故に関する情報

令和元2年度の目標	令和元年度（平成32年度）の結果
人身事故「0件」	人身事故「0件」
飲酒運転撲滅「0件」	飲酒運転「0件」
自動車事故報告規則第2条に規定する事故目標 「0件」	わが社の自動車事故報告規則第2条に規定する事故目標 「0件」

わが社の事故に関する情報

自動車事故報告規則第2条に規定する事故0件の達成に向けて目標とする

・ 日常点検



出発時点呼前に「エンジン」「オイル」「ベルト」「タイヤ」等の点検を実施し、点呼時に異常がないか確認と報告を行っています。

・ 安全衛生委員会

毎月1回 関西総合物流センターと泉佐野営業所で開催しています。

従業員が働きやすい環境を作るため、社内整備を怠りません。



・ ドライバー表彰



大阪府トラック協会より10年間無事故無違反・銀バッジ（2名）、5年間無事故無違反・銅バッジ（17名）を受けました。

● Gマークの取得

この貨物自動車運送事業安全性評価事業は、利用者がより安全性の高い事業者を選びやすくするとともに、事業者全体の安全性の向上に対する意識を高めるための環境整備を図るため、事業者の安全性を正当に評価し、認定し、公表する制度です。

（トラック協会HPより抜粋）

新米運輸では、このGマークを

- ・ 関西総合物流センター
- ・ 南港事業所
- ・ 泉佐野事業所

3拠点にてそれぞれ取得、また継続しております。



環境への取り組み

自然のいとなみを尊重し、一人ひとりが環境へのやさしさを優先して行動します。

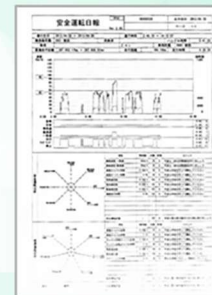
● デジタコグラフ

デジタコグラフによる安全運転指導は、安全運行に繋がり、急発進や急停止を回避することにより省エネ運転を実現することができます。

帰庫時の日報提出により、個別面談し各ドライバー毎の指導を行っています。

● 運転記録証明書

定期的に「運転記録証明書」を取り寄せ、業務以外での事故・違反の実態を把握し、個別に指導します。



デジタコグラフ

運転記録証明書